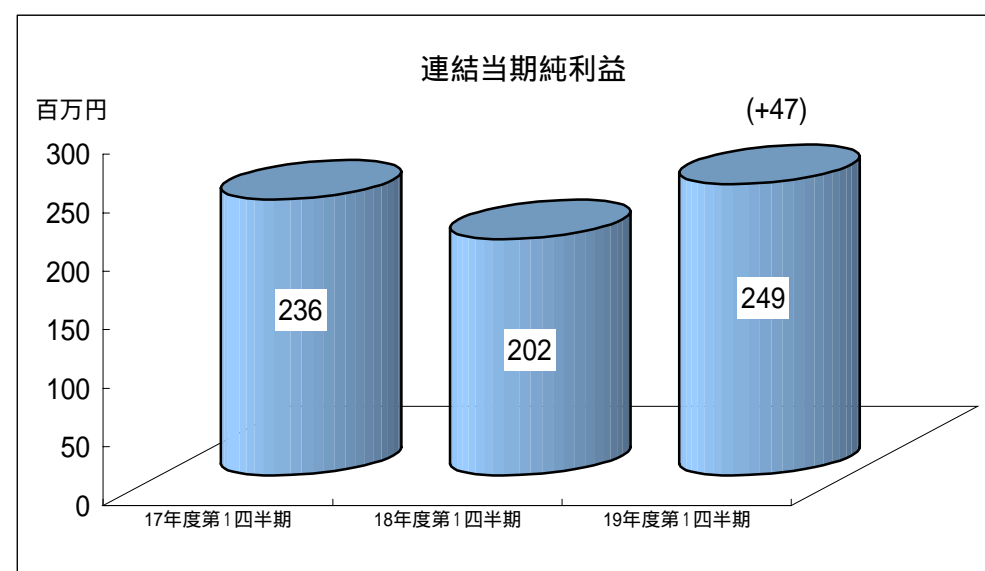
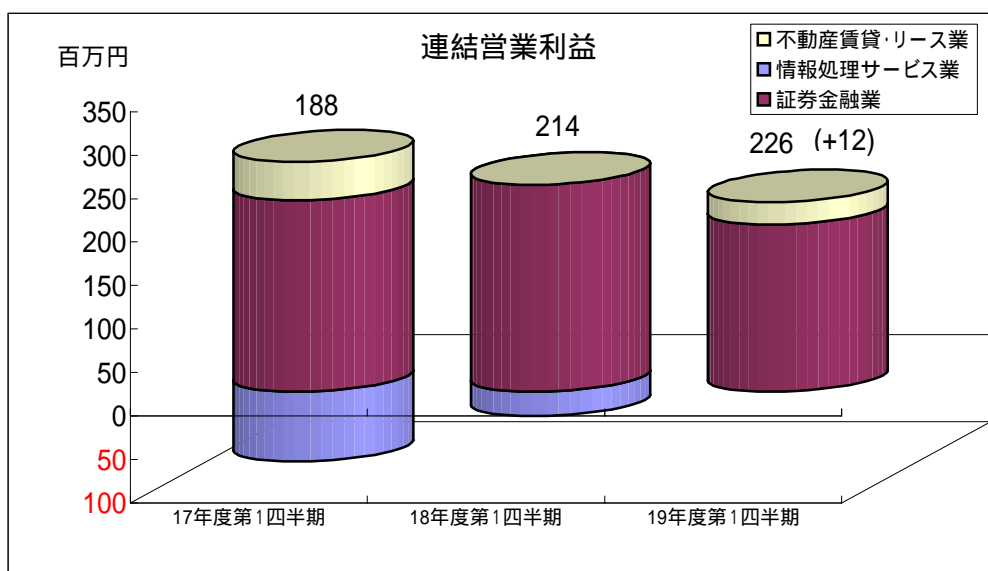
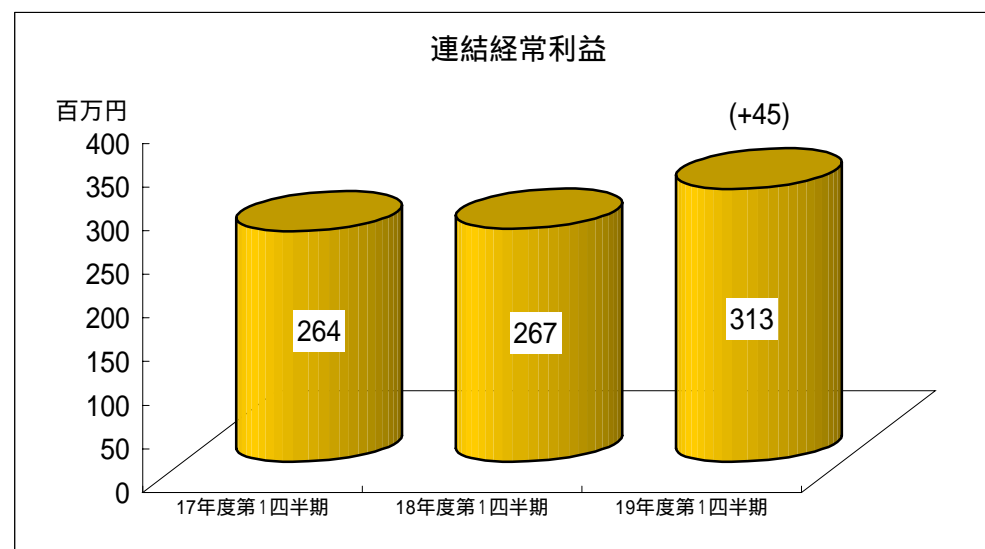
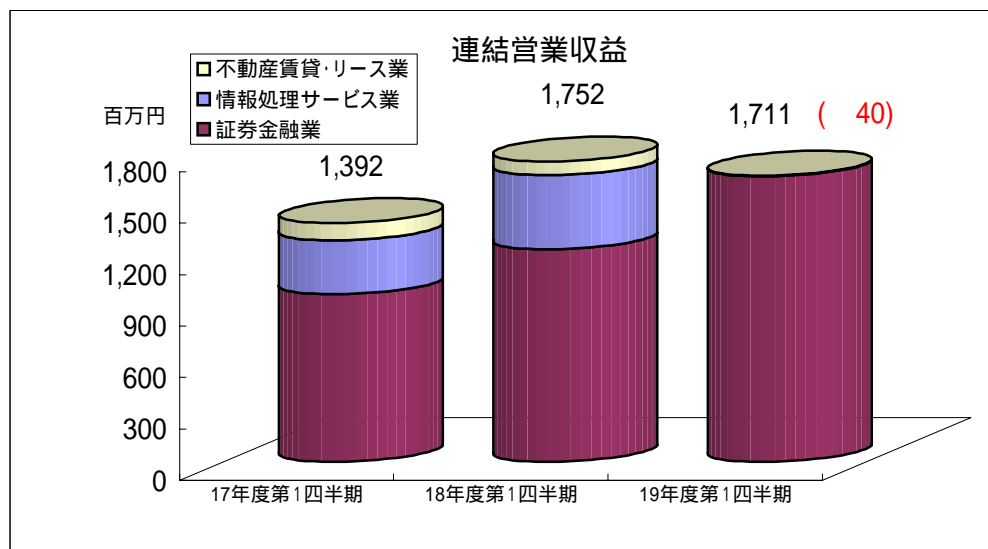


# 平成19年度第1四半期 連結決算の概要

営業収益は減収( 2.3%)となったものの、営業利益(5.9%)・経常利益(17.2%)・当期純利益(23.4%)はいずれも増益

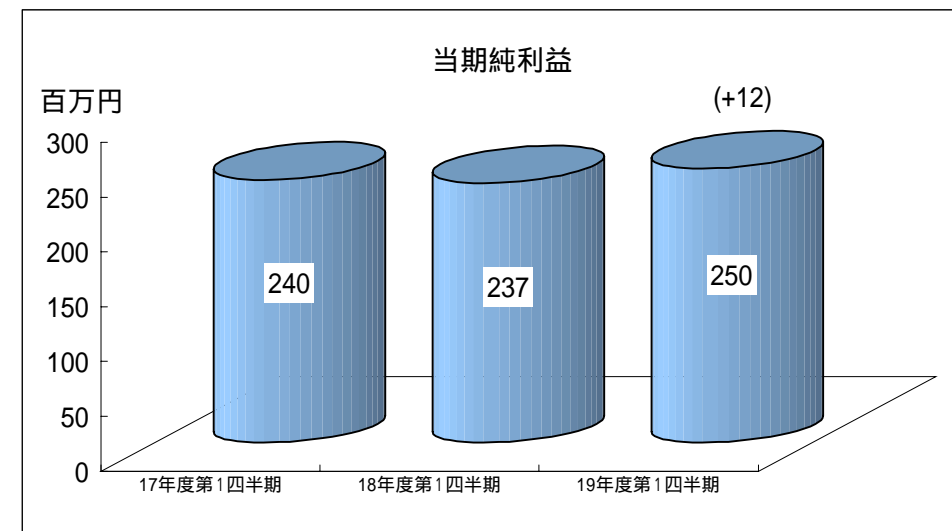
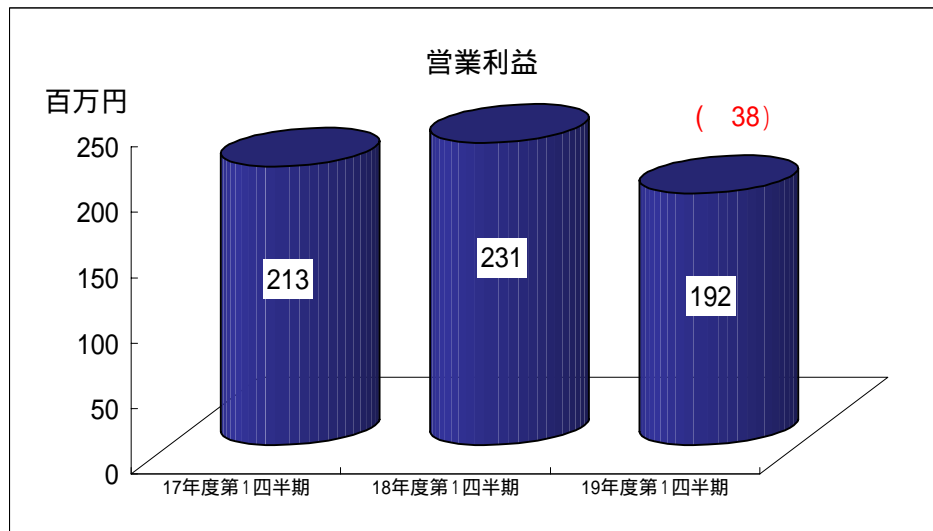
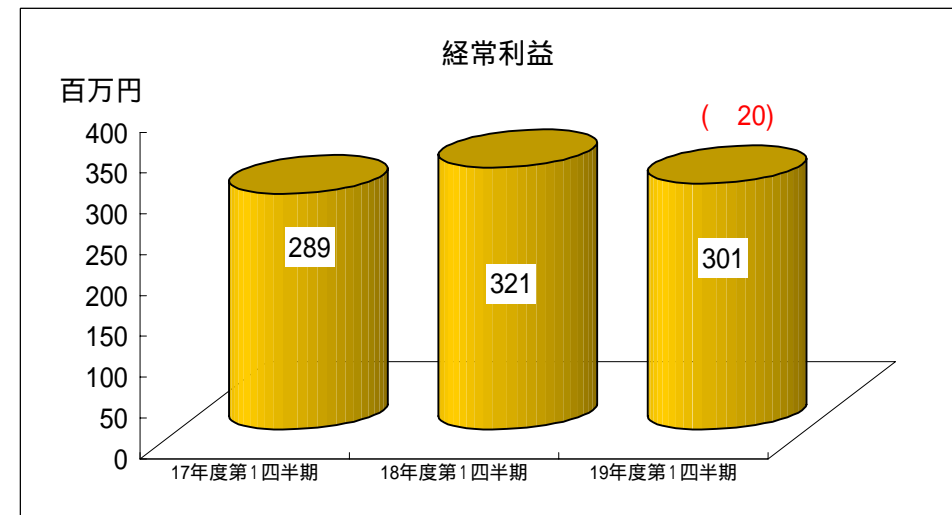
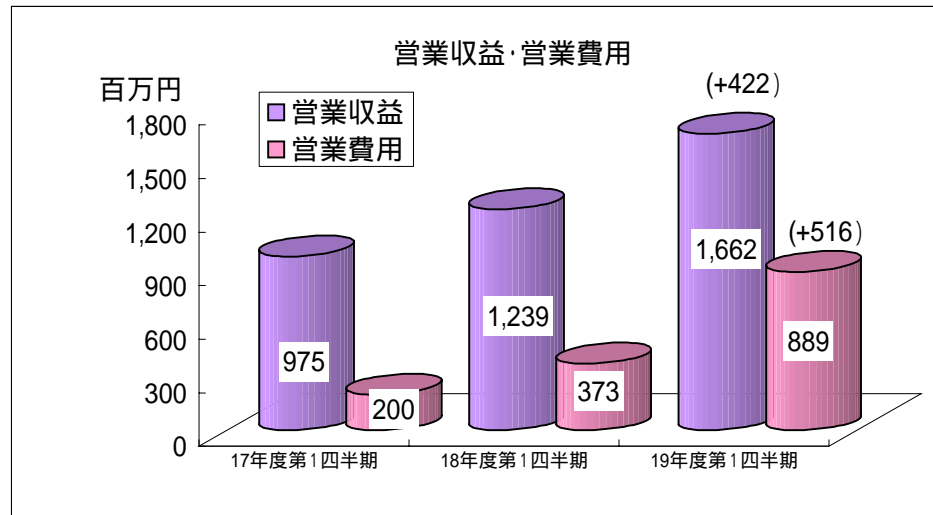


(注) 当四半期から、セグメント情報は次の区分変更等を行った結果、「証券金融業」と「不動産賃貸・リース業」の2区分になっております。  
ODKソリューションズが連結子会社から持分法適用会社へ異動したことに伴う「情報処理サービス業」の除外  
大証金ビルディングが行うリース業の金額的重要性が低下したため、「不動産賃貸・リース業」に集約

# 単体決算の概要

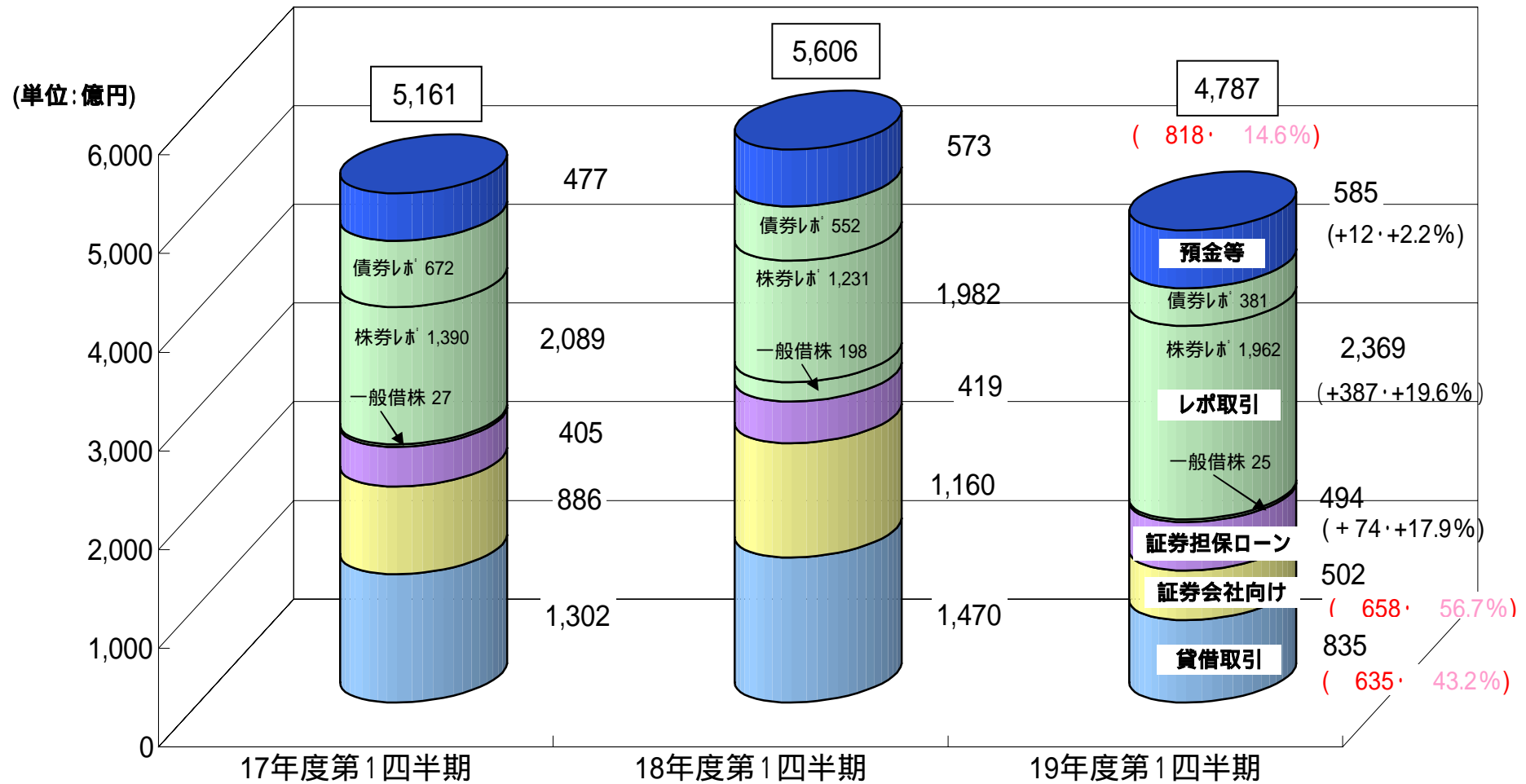
## (1)収支状況

営業収益は増収(34.0%)となったものの、営業費用の増加(2.4倍)により、営業利益( 16.7%)・経常利益( 6.4%)はいずれも減益  
当期純利益は固定資産売却益などにより増益(5.3%)



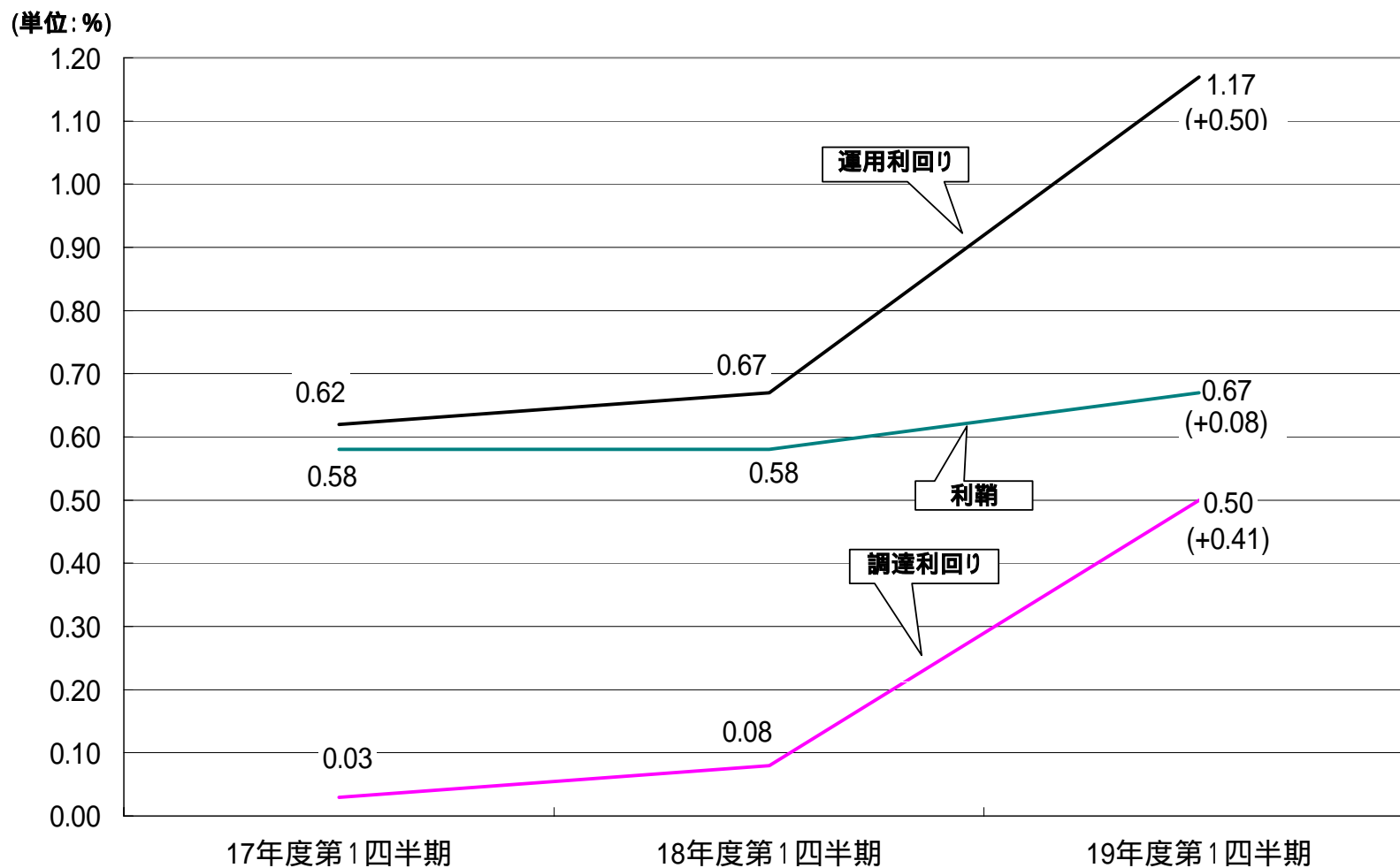
## (2) 資金運用平均残高

貸借取引貸付金および証券会社向け(信用サポートローン)の減少により減少



### (3) 運用・調達利回り、利鞘

市場金利の上昇に伴い、運用利回り、調達利回りとも上昇。利鞘は拡大



## (4) 利鞘収入

レポ取引は増収となったものの、貸借取引および証券会社向け(信用サポートローン)貸付金の減少により減収

